

Ⅱ. 平成 29 年度 総務本部執行方針

1. ジュニア世代育成・強化

- 1) 雪とのふれあい行事を通じた県下の加盟団体、所属団体主催のジュニア行事のサポート。(指導員の派遣、運営支援)
- 2) 県連 Web ページを通じた加盟団体のジュニア行事の公開。

2. 公益財団法人としての組織運営の改革

- 1) ダウンサイジング組織体制に見合った定款の提案、委員会への諮問及び評議委員会での変更決議。
- 2) 会員の規範となる活動の推進のための、役員、専門員及び選手についてコンプライアンス教育の実施。
- 3) SAK 会員制度の提案。

3. 財政の健全化

- 1) 資金運用、財務中期的課題の財務委員会での検討。
- 2) 目的別協賛（ハンディキャップ・ジュニア・選手強化等）の管理体制確立及び成果の見える化。
- 3) マーケティング委員会による、協賛会員の拡充、受入体制及び連携の強化。
- 4) 事務局負担軽減のため、役員への現金取り扱いの削減（電子決済の活用）。

4. 事業運営の改革

- 1) 安全を最優先とした事業運営。
- 2) 役員派遣基準の見直し。(役員、委員のマルチスキル化)
- 3) 公益性の高いスノースポーツ事業の提案。
- 4) ハンディキャップ行事 スポーツ振興くじ助成金(toto)の助成体制の継続。
- 5) 雪とのふれあい行事 県下の加盟団体、所属団体主催のジュニア行事のサポート。(指導員の派遣、運営支援。県連 Web ページを通じた一般公開。)
- 6) 北海道行事 会員を通じ、県内の方々が安心して参加できるツアーの企画。
- 7) 広報委員会、総務委員会による、電子媒体（Web ページ、SNS）を活用した発信型の広報活動、情報公開の実施。

5. 他団体との連携

- 1) 県体協からの補助金、派遣費用の適正な管理の実施。
- 2) 指導員会との後援事業の継続。

6. 人材育成への取組

- 1) 役員・委員の専門性の向上及び複数の業務へ取り組める教育計画の立案及び、育成の実施。

2017年度 総務本部関連事業計画

No.	行事名	期日	会場(予定)
1	顧問・参与・協会代表者会議、 拡大理事長会議	2017年 9月9日(土)	県社会福祉会館
2	登録・事業説明会	2017年 7月29日(土)	県社会福祉会館
3	第6回定時評議員会	2017年 8月26日(土)	県社会福祉会館
4	ハンディキャップ セミナー I	2017年 10月	三ツ沢スポーツ会館
5	北海道行事	2017年 12月13日(水) ～12月17日(日)	北海道
6	ハンディキャップ セミナー II	2018年 1月19日(金)	白馬五竜スキー場
7	第31回 障がいをもつ人の ためのスキー教室	2018年 1月20日(土) ～1月21日(日)	白馬五竜スキー場
8	雪とのふれあい行事	2018年 2月17日(土) ～2月18日(日)	菅平スキー場
9	第32回 障がいをもつ人の ためのスキー教室	2018年 3月24日(土) ～3月25日(日)	車山スキー場
10	ハンディキャップ 第18回 鹿沢チャレンジカップ	2018年 3月31日(土) ～4月 1日(日)	鹿沢スノーエリア